



# うみまち便り

第3号 2026年2月発行

地方独立行政法人 玉野医療センター たまの病院 広報誌



たまの病院  
ホームページ

玉野に住む人 玉野で働く人  
玉野に来る人 玉野で学ぶ人  
玉野に暮らす全ての人のために

## 玉野に暮らす命は、玉野の地で守ります

玉野の地で祝福されて生を享け、  
おだやかに育ち、力強く根を張り、  
そして玉野の地で  
安らかに生の終わりへと向き合う。

そんな玉野の地で生きる人を支え続けます。

## Contents

・救急体制の強化に向けた取り組み	2
・ロボット支援手術のご紹介	3
・がん薬物療法について	4
・自動精算機導入のお知らせ	5
・看護部出前講座	6
・チャレンジワーク	7
・ほっとニュース	8
・おすすめレシピ	9
・外来診療担当表	10
・地連だより、周辺地図・アクセス	12

# 救急体制の強化に向けた取り組み

## 消防隊員の待機所設置と「顔の見える関係」づくり

### はじめに

近年、社会の高齢化の影響などのために救急出動件数が増加し続けています。そのため、迅速かつ的確な救急対応が求められており、救急体制の強化は喫緊の課題となっています。

玉野市消防では消防署の再編により本署が深山に移転した影響で、宇野・築港地域からの救急要請に対する対応の若干の遅れが生じるため、たまの病院の内部に消防隊員の待機場所を設けること、日中は救急車もたまの病院に待機することが要望として上げられ、実際のところ新病院の開業と同時に待機所の運用が開始されています。



### 1. 消防隊員の待機所設置の意義

従来、消防隊員は主に消防署や出張所で待機していましたが、救急要請が増加する中で、現場への到着時間短縮が大きな課題となっています。そこで、地域の拠点や交通の要所に消防隊員の待機所を設けることで、出動から現場到着までの時間を大幅に短縮することが可能となります。



### 2. 「顔の見える関係」の重要性

病院内に待機所を設けることで、救急搬送されてきた患者さんの治療、処置に直接関わることができます。救急現場から病院までの搬送までではなく、その後の検査、治療内容から救急患者がどのような処置が必要となるのか、医療スタッフとしての視点が養われるメリットがあります。また病院としても患者移動などの介助の要員が増えるメリットがあります。お互いに顔の見える関係を構築していくことで、さまざまな協力関係が作られていくことは重要なことと思います。

### 3. まとめと今後の展望

救急体制の強化には、ハード面(待機所の設置)とソフト面(顔の見える関係づくり)の両輪が不可欠です。今後も地域の特性やニーズを踏まえ、求められることに対して救急活動のさらなる充実を図るとともに、住民との信頼関係を深めていくことが重要です。

消防隊員の待機所設置や「顔の見える関係」の推進を通じて、地域全体で命を守る体制の強化が期待されます。

# ロボット支援手術のご紹介

## ～整形外科～

近年、変形性関節症などに対する人工関節置換術は、「ロボット」の支援によってさらなる進化を遂げています。この支援のおかげで手術者は手術前に撮影した CT データに基づき、患者さん一人ひとりの骨の形状や靭帯のバランスに合わせた最適なインプラントの設置位置を 0.1mm、角度の1度単位で計画し、手術中は、血管や神経などの周囲組織を傷つけるリスクを低減し、安全性を高めることが可能です。

しかしこのロボット支援とはロボットが勝手に手術を行うのではなく、医師が操作するロボットアームが術前に計画した深さまで骨を切削するよう導いてくれ、少しでも計画から外れた動きをすると停止するというように、まるで最近の自動車についている運転支援のような働きをしてくれるものです。

当院では、この最新技術を2025年より岡大整形外科の鉄永医師の協力のもと導入しており、2025年は股関節 12 例、膝関節 6 例の計18 例のロボット支援人工関節手術を行っています。この手術についてご興味のある方はお気軽に整形外科スタッフにお問い合わせください。



画像提供 日本ストライカー株式会社



手術の様子

# 地元でもがん薬物療法が継続できます

## ～腫瘍内科・腫瘍外科～

### 抗がん剤の進歩で“進行がん”＝“慢性疾患”の認識へ

昨年末に公表された国立がん研究センターの発表によると、日本人男性の63.3%、女性の50.8%が一生のうちのがんと診断され、日本人男性の24.4%、女性の17.2%ががんで亡くなっており、やはりがんは怖い病気だと思われる方も多いと思います。しかし、今年(令和8年)1月に公表された厚生労働省全国がん登録の最新データによると、がんの種類によって差はあるものの日本人に多いとされる5大がんで見ると5年生存率は胃がん64.0%、肺がん37.7%、大腸がん67.8%、乳がん88.0%、子宮頸がん77.5%と年々改善しており、特別な病気ではなくなっていることがわかります。今の時代、がんは決して不治の病ではなく早期発見で治癒が可能な疾患であり、たとえ治癒が困難な進行がんの場合でも、分子標的薬や免疫療法など新しい抗がん剤の進歩によって長期にわたって制御が可能な“慢性疾患”として認識されるようになってきています。

### たまの病院で外来化学療法が可能です

ところで、抗がん剤というとても副作用が強くつらい治療だという印象をお持ちの方も多いと思いますが、薬自体の進歩や副作用管理の進歩によって、最近では90%以上の方が仕事や自宅での生活を続けながら外来で治療を継続できています。多くのがん患者さんはがん診療連携拠点病院と呼ばれる各県の基幹病院で治療を受けられていますが、予後の改善とともに治療期間は年の単位にわたり、治療期間が長くなればなるほど自宅から遠いがん拠点病院までの通院が大変だという声もよく伺います。たまの病院では、岡山市や倉敷市などのがん拠点病院でがん薬物療法を受けていたが通院が大変なので、地元の玉野で治療を継続したいというご希望に添えるべく玉野でも抗がん剤治療が継続できるように体制を整備してきました。たまの病院でもがん薬物療法の専門医(腫瘍内科・腫瘍外科)が、様々ながん腫の治療を担当できますので、がん治療の継続にお悩みの方はどうぞお気軽に相談ください。



外来化学療法室

### 化学療法担当医師



副病院長  
前岡山大学病院  
腫瘍センター長(教授)  
内科医師  
田端 雅弘  
Tabata Masahiro



統括診療部長  
外科医師  
源 寛二  
Minamoto Kanji

# 自動精算機導入と 患者さん呼出し変更のお知らせ

当院ではサービス向上のため、令和8年2月16日から自動精算機を導入いたしました。

患者さんのプライバシーの観点から、受付・会計窓口及び診察室での患者さんの呼び出し方法を【番号呼び出し】に変更いたします。

再来受付機から発行された、受付票(受付番号)でお呼び出しをいたします。受付番号でお呼び出しをしてもお返事がない場合は、お名前でお呼びしますのでご了承ください。

受付票(受付番号)は、会計時に必要となりますので、会計が終了するまでお手元に保管をお願いいたします。



受付票(受付番号)  
が発行されます

## ●お支払い方法のご案内

1. 診察終了後、緑色ファイル(外来基本表)を会計窓口にお出してください。
2. 受付票(受付番号)はお手元にお持ちください。
3. 計算が完了されましたら、自動精算機頭上のモニターに会計待ちの患者さんの受付番号が表示
4. 受付番号が表示されましたら、自動精算機へお進みください。



モニターに番号が表示されます

## ●自動精算機での精算手順

1. 受付表のバーコードを読み取り機にかざします。
2. お名前と金額が表示されますので、現金又は各種カードでお支払いください。
3. 領収書と明細書が発行されたらお持ち帰りください。

診療内容により会計順が前後する場合や窓口からお声がけすることがあります。



自動精算機でご精算をお願いします

不明な点はお気軽にスタッフまでお声がけください。

自動精算機で支払い可能なものは、外来の当日診療分のみです。

過去の外来診療分、入院費、ドック、訪問診療・看護・リハビリは対応していません。

# 看護部出前講座

## ～ベビーマッサージ～

看護部では 20 年程前から児童館の依頼を受けて、生後2ヶ月～ハイハイまでの赤ちゃんを対象に年に2回ベビーマッサージの出前講座を行っています。

出前講座では時間の都合上オイルは使用せず服の上からマッサージを行い、ベビーマッサージを通しての赤ちゃんの観察ポイントなども説明し、お母さんと赤ちゃんに楽しんでもらえることを一番に考えながら行っています。

初めてベビーマッサージにふれる方が多く、赤ちゃんの反応もさまざまで、ニコニコしている子もいれば、大泣きしてずっと抱っこされている子もいます。

ベビーマッサージは必ずこうしなければいけないというルールはありません。赤ちゃんのごきげんに合わせてできる時にできる所を行ってもらっています。

毎回赤ちゃんの笑顔に癒され、私自身がパワーをもらっています。

ベビーマッサージとは  
赤ちゃんの成長を促し、赤ちゃんとのコミュニケーションや絆を深めるためのツールです。

看護師 工藤



# チャレンジワーク

## ～岡山大安寺中等教育学校～

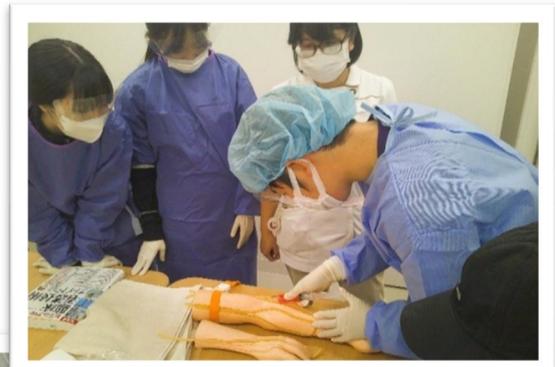
当院では地域の基幹病院として、若い世代に医療現場を知ってもらい、医療への関心を高めてもらいたいという思いから毎年 中高生の職場体験の積極的な受け入れを行っています。

2025年10月28日～30日 4名の中学生が職場体験に訪れました。  
各部署・部門で様々な体験をしてもらいましたが、皆さんキラキラした瞳で器材やパソコンに触れたり、積極的に質問したりしていました。この体験が今後の人生のどこかで少しでも役に立てたら嬉しく思います。

医局秘書 山本



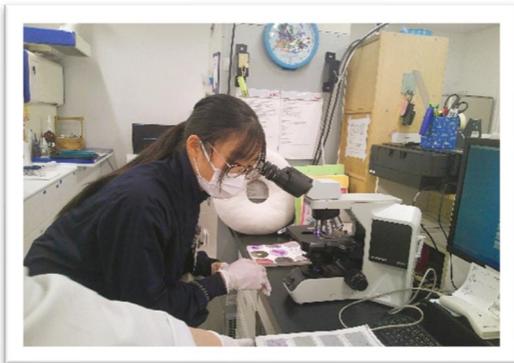
放射線科で CT 装置の説明



ドキドキしながらも 初めての注射に挑戦しました。  
チャレンジワークで未来の医療スタッフが誕生…かも？



手術着を身に着け手術室見学  
手術材料に興味津々



初めて見る細胞に な～るほど!!



若手医師にとっても鋭い質問をしていました

# たまの病院ランニングクラブ 活動報告

2025年11月9日、たまの病院から内科医の岡好仁、作業療法士 中島賢介、ソーシャルワーカー 平野智の3名がおかやまマラソンに参加させていただきました。

今回のおかやまマラソン、病院内でも注目を集めておりました。その理由として、武道以外のスポーツ経験がまったくない47歳リハビリテーション科の作業療法士が、初マラソンで5時間切りを宣言していたのです。

春頃から指導を依頼され、一緒に走り始めたのですが、“100m 走ったら息切れして止まる”，“走っているのに散歩している方々に抜かれる”状態からのスタート。自分でも、歩く速さに定評のある理事長に負けてると思っていたそうです。「絶対に不可能」「完走すらできない」といった声をよそに、生来のスーパーポジティブな姿勢で練習を継続。9月には20km程度をゆっくり(本人はゼーハーですが)走れるまでに成長。10月には練習の一環として吉備高原車いすふれあいロードレースに参加し、ハーフマラソン2時間16分を記録。「ホントにいけちゃうんじゃない」状態で、残り1か月は距離を抑えて走るよう伝え、いよいよ初のフルマラソンに参戦。

前日の受付で岡先生と娘の咲来(さくら)ちゃんとも合流。そしてなんと、前日当日ともに元天満屋陸上部でアテネオリンピック7位入賞の坂本直子さんと記念撮影し、アドバイスまでいただけちゃいました。

本番は“晴れの国おかやま”なのに大雨…。レース途中、岡先生に病院から連絡が入るアクシデントが発生するなど、コンディションも含めて最悪の中で、それぞれベストを尽くして完走。特別養護老人ホームすまいる苑の福島宣伝さん、住宅改修や福祉用具を取り扱う株式会社フロンティアの山川淳史さん、玉野市社会福祉協議会の岩部美代子さんも完走し、毎年恒例のゴール後の記念撮影。

さて、初マラソン5時間切りの結果ですが、写真の通りボロボロになってスタジアムに帰って来ましたが、4時間38分と誰も予想しない好タイムでゴールしました。次はかがわマラソンで無謀にも4時間切りを目指すそうです。



坂本直子さんと



そしてなんと、たまの病院として来年度のトマト銀行リレーマラソンへの参加決定。各部署からメンバーが集い、最高のチームができつつあります。そのリレーマラソンの練習として、2026年1月18日に選手4名と応援(マネージャー)4名の職員8名で玉原リレーマラソンに参加してきました。気持ちは箱根ランナーも練習不足がたり、みんな身体が重い…。後ろに4チームくらいの結果も、マネージャー達のサポートや応援で盛り上がりは会場が一番！山陽新聞にも、うちわを持ったマネージャーが掲載されていました。当日は選手より早く会場入りし、夕方からの打ち上げも準備するなど、ランナーまで支援できる当院の総合支援センターのポテンシャルにびっくりした一日でした。

ソーシャルワーカー 平野

岡山で江戸から愛された 色鮮やかな

## 瀬戸内人気 No.1 ばら寿司

このたび、日本栄養治療学会主催「第3回 患者さんのための見た目にも美味しい病院食コンテスト」において、並みいる全国的に有名な病院の中、当院の献立が入賞いたしました。実際に入院患者さんへ提供しており、とても人気のあるメニューです。



【献立内容】

岡山ばら寿司 冬瓜のそぼろ煮  
お吸い物 抹茶ババロア

本献立は、入院患者さんを対象とした食事アンケートで常に人気No.1を誇る散らし寿司に、故郷・岡山の彩りを添え、華やかな郷土料理「ばら寿司」として生まれ変わったものです。

ばら寿司は、酢飯の上に海と山の恵みを大ぶりに盛り付け、品数の多さと彩りの美しさが魅力の料理です。その起源は江戸時代の倹約令にさかのぼり、「具材をご飯に混ぜ込めば一品として楽しめる」という工夫から生まれたといわれています。祝い事や祭りの席で振る舞われ、現在では日常の食卓でも親しまれる、岡山を代表する郷土料理です。

### 作り方

- 1 鍋にお湯を沸かし、細切りにした人参をゆでて、ザルに上げておきます。
- 2 【酢飯】ボウルにご飯、合わせておいたAを入れて、ご飯を切るように混ぜます。全体に味がなじんだら、1の人参を加えて混ぜます。
- 3 【穴子】焼き穴子は1cm幅に切り、鍋にBの材料を入れて、ひと煮立ちさせたら火から下して粗熱を取ります。
- 4 【酢蓮根】鍋にお湯を沸騰させたら、蓮根を3分程度ゆでます。ザルに上げ、水気がきれいなら、Cに20分程度漬け込みます。
- 5 【椎茸煮】鍋にDをひと煮立ちさせたら、一口大に切った椎茸を入れて、5分程度弱火～中火で煮ます。
- 6 【絹さや】絹さやを斜め半分で切ります。鍋にお湯を沸かし、さっとゆでて、ザルに上げます。
- 7 器に2を盛り、その上に錦糸卵を散らします。さらに、海老、穴子、酢蓮根、椎茸煮、絹さやを飾り、甘酢生姜を添えて出来上がりです。

### 2人分材料 (442kcal/1人分)

ご飯	400 g
にんじん(細切り)	30 g
A { 砂糖	20 g
酢	36 g
塩	0.6 g
海老	2尾
錦糸卵	40 g
白焼き穴子(1cm幅)	30 g
B { 砂糖	4 g
濃口醤油	2 g
蓮根(薄切り)	2枚
C { 穀物酢	5 g
砂糖	4 g
椎茸(一口大)	2 g
D { 砂糖	2 g
みりん	4 g
濃口醤油	2 g
出汁	20 g
絹さや	10 g
甘酢生姜	30 g

当院はこれからも『食事は治療の一環』という想いを大切に、患者さん一人ひとりに寄り添いながら、心と体の元気につながるお食事を提供してまいります。  
栄養科 岡崎

# たまの病院 外来診療担当表

診療科		曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	
内科	1 診	午前	佐藤利雄	磯嶋浩二	佐藤利雄	磯嶋浩二	筒井英太	
	2 診		藤澤諒多	三宅俊嗣	見元淳子	岸本卓巳	三宅俊嗣	
	3 診		本多宣裕	重戸伸幸	重戸伸幸	岡好仁	本多宣裕	
	4 診		山原茂裕	筒井英太		第1・3・5 山原茂裕	寺嶋悠也	
	5 診		田端雅弘	植田圭吾	【肝臓病外来】第2・4 狩山和也 【リウマチ・膠原病外来】第3 若林宏	大野洋平	田端雅弘	
	6 診			的場將城		越智宣昭		
	7 診		【循環器外来】第1・3 森淳史	【脳神経内科外来】第3 名古屋章子 (要予約)	【循環器外来】 第1・3・5 與田俊介 第2・4 梶山渉太	【循環器外来】 永瀬聡	【循環器外来】 植木悠太	
	8 診		三島康男	岡崎悟	岡崎悟	三島康男	三島康男	
	1 診	午後						
	2 診		三宅俊嗣 《呼吸器》		【禁煙外来】 三宅俊嗣		藤澤諒多 《総合内科》	
	3 診		見元淳子 《呼吸器》	本多宣裕 《呼吸器》		見元淳子 《呼吸器》		
	4 診			岡好仁 《消化器》	山原茂裕 《腎臓病》	田端雅弘 《腫瘍内科・緩和》	【リウマチ・膠原病外来】 寺嶋悠也	
	5 診			植田圭吾 《総合内科・漢方》	【リウマチ・膠原病外来】第3 若林宏	大野洋平 《総合内科》		
	6 診			的場將城 《糖尿病》				
	7 診			【脳神経内科外来】第3 名古屋章子 (要予約)			【循環器外来】 植木悠太	
	8 診							
外科	1 診	午前	源寛二	池田敏夫	澤田芳行	源寛二	澤田芳行	
	1 診	午後	源寛二	大原利章	澤田芳行	池田敏夫	源寛二/ 澤田芳行	
	2 診					岡大医師		
整形外科	1 診	午前	渡部邦久	須田達也	國富康資	須田達也	渡部邦久	
	新患受付時間 8:30~11:30							
	2 診		須田達也	渡部邦久	須田達也	渡部邦久	須田達也	
3 診				第2 鉄永智紀 (要予約)	【脊椎外来】 第2田中雅人 第4荒瀧慎也			

【受付時間】 午前 8:30~12:00 午後 13:30~16:00  
 【診療時間】 午前 9:00~12:30 午後 14:00~16:30  
 ※表中に時間があるものを除く。

玉野医療センター たまの病院  
 TEL (0863)31-2101(代表)  
 FAX (0863)32-4278

地域医療連携室  
 TEL (0863)31-2252(直通)  
 FAX (0863)32-1950

※紹介患者の方は、地域医療連携室を通してご予約をお願いします。

診療科		曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
小児科	午前		宮原 宏幸	井上 勝	萬木 章/ 伊藤 周代	福嶋 遥佑	松原 恒則
	新患受付時間 8:30~11:30						
小児科	午後		宮原 宏幸			福嶋 遥佑	松原 恒則
			一般診療 予防接種 乳児健診 は要予約			一般診療 予防接種 乳児健診 は要予約  受付時間(不定期で変更あり) 第2・3は14:30~16:00	予防接種 特殊外来 乳児健診 (要予約)
泌尿器科	午前		津島 知靖		妹尾 孝司		第1・3・5 藤澤 諒多 第2・4 荒木 元朗
			受付時間 8:30~11:30		受付時間 8:30~11:30		受付時間 8:30~11:00
婦人科	午前			依田 尚之		西田 傑	
	午後			依田 尚之  受付時間 13:30~15:00		西田 傑  受付時間 13:30~15:00	
眼科	午前		筒井 康子	筒井 康子	大賀 仁美	筒井 康子	大賀 仁美
	午後		大賀 仁美	筒井 康子	大賀 仁美	第1・2・4・5 筒井 康子	大賀 仁美
耳鼻咽喉科	午前			片岡 祐子  受付時間 8:30~11:00			
	午後				立上 京香	赤木 博文	牧野 琢丸
				受付時間 13:30~15:45			
麻酔科	午前			【専門外来】※第3 荒川 恭佑 診療時間 9:00~11:30 (完全予約制)		【専門外来】 佐藤 健治 診療時間 10:00~11:30	
歯科	1 診	午前	正村 博行	正村 博行	正村 博行	正村 博行	正村 博行
	2 診				第1・3・5 天野 克比古 第2・4 長尾 有里香		寺田 昌稔
	1 診	午後	正村 博行	正村 博行	正村 博行	正村 博行	正村 博行
	2 診				第1・3・5 天野 克比古 第2・4 長尾 有里香		寺田 昌稔
人間ドック 健診・ (75歳以上検診)	1 診	午前	筒井 英太	洲 脇 道子	筒井 英太	洲 脇 道子	洲 脇 道子
	1 診	午後	佐藤 利雄	筒井 英太	見元 淳子	岸本 卓巳	筒井 英太

## 相談窓口のご案内

### <受診予約・入院の相談>

0863-31-2252(地域医療連携室)

### <緊急受診・緊急入院のご相談>

平日 8:30~17:15

0863-31-2252(地域医療連携室)

夜間・休日

0863-31-2101(代表)

### <医師に直接相談>

0863-31-2101(代表)

※代表にご連絡いただき、希望される医師をお伝えください。



上記以外の相談につきましても、地域医療連携室を中心に対応させていただきます。

当院の入り口や出口として、地域の医療機関や福祉施設、その他の全ての機関と連携し、患者さんに速やかで切れ目のない医療提供を目指して日々調整を行っております。

地域医療連携室は玉野に住む全ての方々の相談窓口として、「困ったら地連」をスローガンに掲げ、様々な相談に対応いたします。

地域の医療機関や基幹病院からの入院・転院相談や受診調整を行う前方支援業務、入院中の患者さんの退院支援を行う後方支援業務、その他にも地域の皆様と病院を繋ぐ役割を担う部署となっております。

たまの病院のワンストップ窓口として、MSW4 名・事務員 1 名で入退院支援室や在宅医療支援室のみならず、病院内の全ての部署を横断しています。どこに相談すれば良いのか分からないことも、「困ったら地連」へご相談ください。

## たまの病院までの交通アクセス



### JR

- 岡山方面から……JR 宇野みなと線で終点 JR 宇野駅までお越しください。途中、JR 茶屋町駅で乗り換えが必要な場合がありますのでご注意ください。
- 四国方面から……JR 瀬戸大橋線で JR 茶屋町駅にて JR 宇野みなと線に乗り換え、終点 JR 宇野駅までお越しください。
- JR 宇野駅から徒歩 15 分またはタクシー・バスをご利用ください。

### フェリー

- 四国フェリーご利用の方は、宇野港で下船後、徒歩 15 分または JR 宇野駅からタクシー・バスをご利用ください。

### バス

- 新道経由 : 両備バス[渋川三丁目]行き、「たまの病院前」で下車
- 旧道経由 : 両備バス[宇野駅方面]行き、「たまの病院前」で下車
- シーバス : 「たまの病院前」で下車 玉野市公式ホームページをご参照ください。

### 車

- 岡山方面からお越しの際は、国道 30 号線を南下し、ループ橋を下った最初の信号を左折してください。無料駐車場(150台)があります。